
製品安全データシート(MSDS)

製造者情報

会社名 三精塗料工業株式会社
担当部門 研究室
住所 〒639-1037 奈良県大和郡山市額田部北町1261-5
連絡先 TEL: 0743-56-8611 FAX: 0743-56-8621

製品名 無臭柿渋

物質の特定

単一製品・混合物の区別: 混合物 抽出液
化学名 柿タンニン(柿抽出物)
CAS No.: 1401-55-4(タンニン酸として)
含有量 5~10%(柿タンニンとして)
化学式又は構造式: プロアントシアニジンポリマー

危険有害性の分類

分類の名称 分類基準に該当しない
危険性 - -
有害性 - -
環境への影響 - -

応急措置

目に入った場合 : 直ちに充分量の水で洗い流す。
痛みなどの症状がある場合は、眼科医の診断を受ける事。
皮膚に付着した場合: 充分量の水で洗い流す。
症状に応じて石野診断を受ける事。
飲み込んだ場合 : 直ちに充分な水でうがいをして、更に水を飲む事。
多量の場合には、医師に相談する事。

火災時の措置

消火方法 一般火災に準ずる。
消火剤 同上 炭酸ガス消火器、ABC粉末消火器、液体消火器、水、砂

漏出時の措置

大量の水で洗い流した後、合成洗剤で洗浄する事。

取扱い及び保管上の注意

取扱い 1)ゲル化する場合があるので、開封後は、出来るだけ早く使い切る事。
2)鉄と反応して黒化や、沈殿するので、鉄類との接触を避ける事。
3)衣類に付着した場合、乾燥する前に素早く洗滌する事

保管 冷暗所に保管する事。
凍結するとゲル化するので、凍結保存しない事。

曝露防止措置

管理濃度 - -
許容濃度 - -
設備対策 洗眼設備の設置
保護具 保護眼鏡、保護手袋、保護衣などの着用が望ましい。

物理 / 化学的性質

外観	赤褐色液体
沸点	100
蒸気圧	水とほぼ同じ
融点	-2
比重	1.05 ± 0.05
溶解性	水、アルコール類（メノール、イノール等）に易溶
その他	長期保存すると、不溶性のゲルを形成する場合がある。

危険性情報

引火点	水性であり、引火点なし
発火点	同上
爆発限界	なし
可燃性	なし なお、蒸発乾固物は有機物であるので燃焼する。
発火性	同上
酸化性	空気中の酸素により酸化を受け、色が濃色化したり、ゲル化したりする。
自己反応性、 爆発性	なし
粉塵爆発性	なし
その他	

有害性情報

柿渋としてを食品添加物として適正に使用した食品においては、有害性は見られない。

環境影響情報 知見無し

廃棄上の注意

少量の場合には、ボロ切れやおがくずなどにしみ込ませて焼却する。

輸送上の注意

運搬に際しては、容器に漏れの無い事を確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

摘要法令：特になし

その他

- 1) 柿タンニン は 渋柿 を原料にして製造された天然物です。
渋柿自体は、昔から干し柿として食されてきているので、安全面では実績があると考えられる。
 - 2) 主成分は、柿タンニン（縮合型タンニンと称されるポリフェノール）で、蛋白質やアルカロイド類と常温で強固な結合を形成し、凝集する性質を有しています。この性質を利用して、食品中の不要な蛋白質を除去する目的でも使用されている。
 - 3) 天然物であるので、品質的には、ロット毎のバラツキが大きく、色目や含有量にもブレが生じることが多いです。従って、予め小ロットでの試験をされる事が望ましい。
-

（注）このMSDSは、現時点で入手出来た資料や情報に基づいて作成されていますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
又、注意事項は、通常の実験を前提としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱いをお願いします。
全ての材料を適当に使用する最終的決定の責任はユーザーのみのものです。全ての材料には未知の危険性があり、取扱いには注意が必要です。ここには特定の危険性についての記載がなされていますが、これ以外の危険性が存在しないということは保証できません。
不明な点があれば、お問い合わせ下さい。